

## まちづくりマップ

こもりく  
隠口の里

はつせ  
泊瀬門前町

七四九年十月十五日鎮  
座。猿田鬼古命と妻の天  
宇豆賣命で、本殿から長  
谷寺が正面に見える。

西国三十三所番外札所。  
西國觀音靈場巡礼を始  
めた徳道上人が晩年隠棲  
した寺と伝えられている。

法起院

与喜天満神社

素蓋雄神社

大銀杏

玉鬘庵跡

的場家

①大鳥居跡  
明治四十一年(九〇八年)台風によつて倒壊したが、その礎石が残り、一八四年建立された燈籠(基も残っている)。



②金毘羅神社  
初瀬新町の氏神である。本殿拝殿、狛犬、対朱塗りの金鳥居がある。昭和三十四年の社殿造営に際し、弘化三年と慶応二年の棟札が出現している。



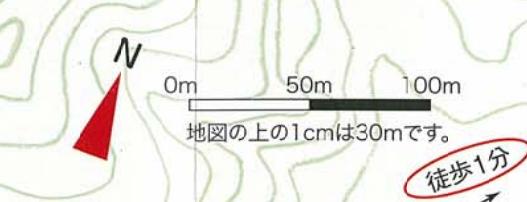
③長谷山口坐神社  
延喜式の「式内大社」で、「大山祇神」を主神とする大和六所山口神の一つで、水神である。また手力雄神も祀られている。平安時代には(八五九年)從五位下に叙れていた。



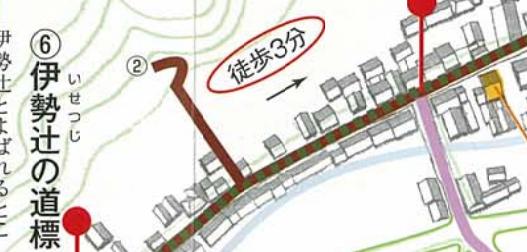
④廊坊家  
長谷寺の俗別当を務められた家。建築年不詳(江戸時代)。



⑤山田家  
国の登録有形文化財(建物本棟)。建築年(八三〇年)。



⑥伊勢辻の道標  
伊勢辻とよばれるとこに、一七二六年建立の道標がある。西面・伊勢辻石工桜井と刻まれている。



P 駐車場  
i 観光センター  
トイレ  
ピューポイント  
至桜井  
初瀬観光センター  
近鉄長谷寺駅からのアクセス  
泊瀬門前町散策コース  
眺望ハイキングコース  
近鉄長谷寺駅

⑦芭蕉の石標  
石標崇蓮寺の境内に松尾芭翁の古毛里塚の石標【春の夜やこもりどゆかし堂の闇】がある。



C 長谷寺からの眺望

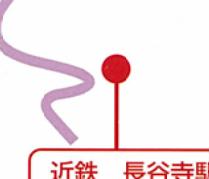
⑧田中家  
本陣、脇本陣を務めた家。屋号:胡麻屋  
建築年不詳(江戸時代)。



⑨白鬚神社  
大泊瀬山とか隠口長谷山といい、古来から樹木の伐採は禁じられていた原生林で九五〇種もの植物が生育しており、植物の宝庫で与えられる。喜山暖帯林として国の天然記念物に指定されている。標高455m。



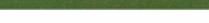
⑩法起院  
西国三十三所番外札所。西國觀音靈場巡礼を始めた徳道上人が晩年隠棲した寺と伝えられている。



⑪与喜天満神社  
祭神は菅原道真。長谷寺の地主神、初瀬町内八ヶ大字の神である。この地に鎮座したのは平安時代(九四六年)で、天満神社としては日本最古である。現在の社殿は江戸時代(一七八八年)に長谷寺によって再建された建物である。



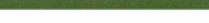
⑫素蓋雄神社  
祭神は天照大神の弟にあたる素戔鳴命で、平安時代(九七年)の鎮座と伝えられる。別に牛頭天王社とも言われている。例祭では茅の輪くぐりが行われ、頭屋制の祭祀組織が今も伝承されている。



⑬大銀杏  
県指定の銀杏。推定樹齢八〇〇年、樹高四〇m。目通り約七、五mの大樹。銀杏は雌雄異株で、ここは雄株である。



⑭玉鬘庵跡  
源氏物語の玉鬘庵に登場する玉鬘庵の跡。連歌橋の東、石段の中程を左に入れる所にある。



⑮的場家  
屋号「福地屋」。建築年(八〇六年)。

